

### ~ 活動的で自立したスカウトを育てよう! ~



#### 理事長 和田剛和

2016年5月、私たちの宮城の地で行われた「ボーイスカウト日本連盟平成28年度全国大会」。宮城県連盟の強い結束力を活かして行われたこの大会で、その太い絆をあらためて実感いたしました。そしてこの大会を通して東日本大震災からここまでの復興の道のりを、多くの全国の皆様に発信し、宮城県連盟の「感謝の心」を「感動」とともに伝えることができました。この全国大会においてご尽力いただいた皆様にあらためて深く感謝申し上げます。

さて、今年度の宮城県連盟のスローガンは「活動的で自立したスカウトを育てよう」であります。これはスカウト教育による最大の効果を得られるように、冒険的で楽しい野外活動を行いながら、奉仕活動に励む「活動的で自立したスカウトを育てる」ことを目指し、活動の質(環境)を確保するとともに、活動を十分に満喫できる人員の確保(量)を行っていきたいと考えております。

新入スカウト募集はもちろんですがスカウトの上進率向上と中途退団者抑止には全力で務めていかなければなりません。さらにはスカウトのみならず指導者の確保はさらに重要なことであります。指導者が確保できなければ、当然にスカウトの確保もできません。そのためには、組織の充実に向け、団活動の活性化につとめて行きます。

具体的には、隊活動・団運営における各団の実情に合わせた具体的な支援を行っていきます。また、各団・各地区に応じた効果的な活動展開を図るために、団や地区を超えた合同の活動も奨励し、必要なネットワークを構築していきます。そのためにも宮城県連盟として、まずはしっかりと現状の把握が必要と考えております。

理事長としての責務を胸に、改めて気を引き締め、県連盟の全指導者と一致協力し、ボーイスカウト運動のさらなる発展のため精励いたす所存でございますので、何卒倍旧のご支援ご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

連盟長:村井嘉浩 副連盟長:芳賀文蔵・東海林良雲

理事長:和田剛和 副理事長:高橋徳夫・村上佳司・菅野五郎・高山雅光

理 事:田山芳明(仙南地区委員長)・小山 猛(仙台地区委員長)・安部毅彦(東

部地区委員長)·松本公一(石巻地区委員長)·片寄 稔 (県北地区委員長)·太田陽平 (財政委員会委員長)·日下 清 (財政委員会副委員長)·

横澤 繁 (特別委員会委員長)·大久保晃男 (特別委員会副委員長)·

山下一成 (特別委員会副委員長)・大沼知光 (プログラム委員会委員長) 中橋 邦 (プログラム委員会副委員長)・佐竹孝喜 (組織拡張広報委員会 委員長)・鈴木美恵子 (指導者養成委員会委員長)・田端恭子 (指導者養

成委員会副委員長)

監事:野中孝三・佐藤善久 県コミッショナー:千葉義博

### 宮城県連盟総会報告

事務局長 高山雅光



5月13日~14日2日間にわたり、栗原市志波姫の「エポカ21」を会場に平成29年度宮城県年次総会が開催されました。

今年は役員改選年度に当たるため2日間の開催となりました。開会式では村井嘉浩連盟長(県知事)の式辞を 芳賀副連盟長が代読し続いて年次表彰が行われ、来賓祝 辞はご来賓を代表して宮城県教育長(代理生涯学習課長

新妻直樹氏)宮城県議会議員・県連盟顧問齋藤正美氏より頂戴いたしました。

総会の議長は迫第1団佐藤昌一氏が選任され、第1号議案から第10号議案まですべての議案が円滑に協議承認されました。この総会での承認により新県連役員での新年度がスタートすることになりました。

今年度のスローガンは『~活動的で自立したスカウトを育てよう!~』、目標は『スカウト活動を活発にし、楽しい仲間作りを広める』です。今年はスカウトジャンボリーなど大きな大会の計画はありませんが加盟員の皆さん全員で県連、地区、団、隊の活動をより充実したものにして、スカウティングの認識度を高いものにする努力と、加盟員増加につなげる活発な活動を続けましょう。

#### 【各委員会の主な重点目標】

#### ●財政委員会

- 1. 県連事業への適正で効果的な財政配分に努める。
- 2. 維持会会員の増加並びに継続的な維持会費納入の推進を行う。

#### ●特別委員会

- 1. 日本ジャンボレット高萩2017参加者・参加隊への支援。
- 2. 第17回日本ジャンボリー参加申込等の準備。
- 3. 第6回北海道・東北ブロック野営大会の検討。

#### ●プログラム委員会

- 1. スカウト教育法の正しい理解の下に、魅力あるプログラム展開を図り、各部門の進歩制度への取り組みを支援する。
- 2. ボーイ部門及びベンチャー部門の進級課程の改定に伴い、コミッショナー部門と連携して以降に向けて支援する。
- 3. 各種プログラムへの参加支援やスカウトフォーラム等を開催し活動の活性化を 推進する。

#### ●組織拡張広報委員会

- 1. ホームページタスクチームと連携し、県連ホームページ・フェスブックの充実を図り、会員拡充に繋げる。
- 2. 広報誌「スカウト宮城」を発行し、県内加盟員との情報の共有化を図る。
- 3. 会員拡充のための方法やツールを検討し実施する。

#### ●指導者養成委員会

- 1. 上級訓練参加条件を満たし、かつ当該課程実修所未終了者への支援内容を具体化してコミッショナーグループと共有し実施する。
- 2. 新課程研修所(スカウトコース)を確実に開設できるように、周知の徹底を図ると共に参加者発掘のため、県内各団へと東北ブロック内覚県連盟への参加依頼を確実に実施する。

#### 親子二代富士スカウト誕生

仙台地区事務長 渡邊 裕



平成29年3月30日に県連盟の面接を受け、仙台37団ベンチャー隊・鷲瀬梨華さんが富士スカウト章 (N0.3515) を取得しました。

鷲さんは、第20回仙台地区雪中キャンプ、第23回世界スカウトジャンボリー、富士特別野営2016等積極的に参加、大学受験とスカウト活動を両立させました。 仙台地区では女子スカウト第1号は、平成18年度の名取1団・春日沙和さん以来1

1年ぶりに誕生した第2号になります。

地区創立から48年、シニアスカウト時代の富士スカウトは10名、ベンチャースカウトに移行してからは12名で合計22名の富士スカウトが誕生しています。

親子で富士スカウトになったのは、平成25年度の仙台1団・和田悠佑君(VS副長)と昭和58年度の和田剛和さん(県連理事長)が第1号で、和田さんと一緒に富士スカウト章を取得した鷲敏之さん(仙台37団VS隊長)と鷲瀬梨華さんは第2号になります。後輩スカウトの手本となり、今後の活躍を大いに期待しています。

父から子へと受け継いだ、親子二代富士スカウト誕生おめでとうございます。

#### 子どもまつりの広場にモンキーブリッジ

組織拡張広報委員 柿沼富雄

5月28日、桜の大木が多くお花見の会場となる、太白区・三神峯公園で第47回 仙台子どもまつりが開かれました。

地区委員は朝 7 時に集合し大会本部テントと、 BS本部テント、各団のポスター・パネルの展 お地区ののぼり・モンキーブリッジなどを素件

示や地区ののぼり・モンキーブリッジなどを奉仕者13名で作業、制作をしました。

会場には24団体が参加して10時の花火で「まつり」が開会しました。

しかし、近郊の小学校が前日雨のため運動会が





順延となった

為に、午前中は親子連れの姿は余りなく静かな出足となりました。午後からは子ども達の参加も増えスタンプラリー形式での、モンキーブリッジ遊具の体験者は184名になり、父兄に配布したパンフレットは78枚でした。

秋に行われる宮城野区・青葉区でのまつりに も、スタンプラリー形式を取り入れて頂きボーイ スカウト制作の「モンキーブリッジ」を、一人で

も多くの子ども達が体験し、思い出に残る遊具のひとつにしてもらいたいと願っています。

### 東部地区だより

組織拡張広報委員 松本康男

東部地区活動団は、塩釜第1団・塩釜第3団・塩釜第4団・多賀城第2団・第泉1 団・泉第2団・鹿島台1団の7団で活動しています

平成29年度の登録数は、20隊・団員63名・指導者50名・スカウト109名 計222名でスカウト活動を展開しています。

''. O. O. O. O. O. O. O. Q. O. O. O. O. O. Q. O. O. O.

左の図柄は平成28年5HTCから、東部地区の

- スカウト仲間達が、集う時に使用する黄色い
  - ネッカチーフの図柄(マーク)です。





#### 東部地区平成29年度活動方針が決まりました

平成29年4月22日(土曜日)塩竃市魚市場中央棟中会議室において。東部地区総会が開催され、平成28年度活動報告・収支決算報告、平成29年度活動計画・収支予算案・役員改選等が承認されました

「東部地区平成29年度活動方針」

《基本方針》 活動的で自立したスカウトを育てよう!

《目標》 スカウト活動を活性化し、楽しい仲間作りを広める

《重点施策》 組織の充実に向け、団の活性化に努める

スカウト運動の基本にもとづいて、よりよいスカウトの育成を図る「第17回 日本スカウトジャンボリー」(17NSJ)の成功に向けた取り組みを行う

#### 平成29年度「東部地区合同大キャンプ」~友情の絆をまた、そしてもっと大きく~

開催日7月28日(金)~7月30(日)まで、キャンプ地松島町民の森野外活動センターにおいて東部地区のスカウト仲間達が集まり開催します。

このキャンプは来年の石川県珠州市で開催される17NSJに向けてのスカウト技能とスキルアップも兼ねてのキャンプです。またビーバースカウト・カブスカウトも参加できるプログラムも準備しています







平成28年度BS大集会のスタードーム制作風景と、明かりを灯した。 スタードーム

#### 塩釜第1団 横澤 紫 氏 ・ 村上佳司 氏 受賞おめでとうございます

平成29年度日本連盟表彰で塩釜第1団の県連盟理事・横澤繁氏が日本連盟功労賞(たか賞)、同団で県連盟副理事の村上佳司氏が日本連盟功労賞(かっこう賞)の受賞祝賀会を、塩釜第1団主催で6月24日(土)ホテルグランドパレス塩竈において大勢の方々にご出席頂き開催いたしました。

#### 県 北 地 区 紹 介

県北地区には大崎市の古川第1団、栗原市の高清水第1団、登米市の迫第1団の3



つの団があります。団名が旧市町名となっていますが、 それぞれ市内全域からスカウトを受け入れています。

スカウト数は3団の合計で37名と、こじんまりとしているようですが、それだけに地区の事業を充実させ、団の枠を越えたスカウトの交流を図っています。

県北地区の事業としては、地区ラリーや地区交流事業 を毎年開催しています。特に地区ラリーについては年代

別に分けることなく、ビーバースカウトからベンチャースカウトまで、すべての年代のスカウトが一同に介して行うことで、縦の繋がりも重視しているのが特徴です。

また、各団単位では対応が難しくなってきた地域行事への参加も地区として対応しています。最近の取り組みとしては栗原市高清水地区の市民運動会での入場行進の際のプラカードを持っての先導や国旗掲揚などが、高清水第 1 団のスカウトだけでは人数が不足するため、地区として参加することで、人数を確保しています。かつて地域の行事にボーイスカウトが溶け込んでいた状況を取り戻すことが出来て好評です。

スカウトや指導者の確保など、課題は少なくありませんが、アットホームな県北地 区が継続できるよう、今後も事業の充実や各団への支援を図ってまいります。

#### - 県連盟たより

組織拡張広報委員 鈴木 美恵子

#### ウッドバッジ研修所スカウトコース東北第1期が開催される

5月3日~6日まで、石巻市河南旭山農業体験実習館 (コロボックルハウス)にて、日本連盟リーダートレーナー中橋邦氏を所長に、ウッドバッジ研修所スカウトコース東北第1期(一括開設型)が開催されました。

今年度からウッドバッジ研修所の内容が、見直されたこともあり、参加者は東北六県と埼玉県から27名、スタッフも30名を超える方々の協力で実施されました。

参加者は全日程野営生活の中で、スカウト運動の知識 や技能の習得に努めました。



#### 平成29年度第1回スカウトセミナーが開催される

6月18日、仙台市泉区高森市民センターにてスカウトセミナーが開催され、台地区や東部地区から11名が受講しました。

このスカウトセミナーは、スカウト運動における指導者訓練の導入訓練として、 広く一般の方々に、スカウト活動の内容をわかりやすく伝え、スカウト教育の原理 と基本的な方法を、正しく知って頂くことを目的にしています。

当日は、託児も実施され、参加者からは、「ハイキングが楽しかった!」「ボーイスカウトのことをよく知ることが出来た」などの声が聞かれました。

次回は9月10日に、県連事務所2階会議室にて開催予定です。

## スカウトに薦める一冊

#### > ふしぎ駄菓子屋 銭天堂

組織拡張広報委員長 佐竹孝喜

ふしぎ駄菓子屋銭天堂は、悩みを持つ人の中で選ばれた お客が行ける、ちょっと変わった駄菓子屋です。

でも、あなたも行けたらきっと銭天堂のファンになって しまいます。

なぜなら、店の主人、紅子 (べにこ) がその人の悩みに ぴったりの駄菓子をみつけてくれるからです。

しわで悩んでいる女性には、食べるとしわがなくなる「し わとり梅干し」、長男でいることが嫌な子には、兄弟の順番

作:廣嶋玲子 絵:jyajya を入れ替えられる「兄弟だんご」など。

でも、食べたら全てが解決するとはいきません。使い方を間違えると、その人は幸 福を失ってしまいます。幸福になるか不幸になるかは、結局はその人の行い次第です。

2013年から今年まで七巻が出版されていますが、物語がひとつひとつに分かれ ているので、どこから読んでも話がわかる本です。

## 自慢の隊めし・班めし

### 《さんまの蒲焼き丼》

◇ 材料

さんまの蒲焼き缶詰 1

玉ねぎ 4分の1 青菜類 少々

水 50 c c

ごはん 適量 迫第1団 佐竹孝喜



◇ 作り方





④ご飯に盛りつけて 完成(半熟卵、のり を添えても美味しい です)

①玉ねぎ4分の1を ② ①に缶詰の煮汁 ③最後にさんまの せん切りにして、水 を入れて煮込む 5 0 C C で 煮 る

身を入れ、煮込こむ



※各団での自慢の隊 めし、班めしのレシ ピを募集します。コ ンテスト式での応募 も検討しています。 お楽しみに

# 

## ボーイスカウト募集中



なろう。一人前に。一人前って意外とむずかしい。 自介のことは自介でする。困難に立ち向かえる。 こまってる人の助けになる。そんな自介になるために。 そなえよつねに"ボーイスカウト"

保護者の皆様へ

ボーイスカウトとは、仲間たちと自然の中で遊びながら、いろいろなことを身につけて、より良き社会人を目指す活動です。

お問い合わせ先

### BRRRCBRRCBRRCBRRC

#### □県連盟ホームページタスクチームからのお知らせ

平成25年7月に開設した県連ホームページには、多くのアクセスをいただいております。今後も県連行事を始



め各団・地区の活動をアップしていきますので、情報をお寄せください。 Facebook の情報もご覧頂き「いいね!」「シェア!」を拡散してください。

- ◇県連盟HP http://www.scouto-miyagi.jp/
- ◇県連盟 Facebook ボーイスカウト宮城県連盟



格 索

#### ■編集後記

今年度から組拡広報委員会のメンバーが、若干変更になりましたので宜しくお願いします。

さて、「スカウトみやぎ」の読者対象 を考えると、スカウト・リーダー・保護 者・他が思い浮かびます。

今号はスカウト向けの記事が、少ないように思い次号への課題とし、紙面から情報を得るだけでなく、活用できる情報を発信できるような広報誌の編集を心がけたいと思います。 (KS)

- ■発行 日本ボーイスカウト宮城県連盟
- ■発行者 理事長 和田綱和
- ■編集 宮城県連盟組織拡張広報委員会 委員長 佐竹孝喜

委員 鈴木美恵子 松本康男 富士原孝一 岩本日出貴 柿沼富雄 大沼繁雄 渋谷純

 $\mp$  9 8 5 - 0 8 4 1

宮城県多賀城市鶴ヶ谷1丁目4番1号 (宮城県多賀城分庁舎内)

TEL 0220-355-6265 / FA 022-355-6267 E-meil bs-miyagi@r6.dion.ne.jp